

令和5年度の学校経営について、学校運営協議会委員様による学校評価とご意見をまとめました。ご一読いただければと思います。

令和5年末 教育活動・学校運営に関する学校運営協議会委員の評価及び意見書

評価方法 4:十分達成(85%以上) 3:ほぼ達成(60%以上85%未満) 2:改善を要する(30%以上60%未満) 1:不十分(30%未満)

項目とその評価点	項目の内容、活動に関する意見・感想・助言・提言等
1 確かな学力を身につける子どもを育てます。 【評価点:4.0】	・少人数クラスであるため、一人一人に寄り添い丁寧に学力を育てる取組がされている。 ・きめ細やかな授業が行われており、個別対応が必要な案件においても教職員全体で取り組んでいる。 ・各学年少人数なので、先生方が子ども一人一人をよく理解できたうえで、教材も工夫されている。いる。 ・児童の個性をのびし、やる気を引き出すことに配慮している。 ・文章を理解するためには、基本となる国語の力が大切。読書量を増やす取り組みをお願いします。 ・読書に苦手意識があるなか、学校から借りた本は少しずつ楽しみながら読むことが出来ている。 ・全国学力学習状況調査の結果については、楕形タイムやぐんぐんタイムなど小規模校の強みを生かした成果が表れている。 ・自主学習への取り組みはとても積極的で自分から取り組み始める。子ども自信が興味のあることを調べられるため、楽しみながら取り組んでいる。
2 なかまづくりを進め、互いに認め合い、つながり、高め合える子どもを育てます。 【評価点:3.9】	・同学年だけではなく、上級生・下級生とも交流をよく深めることが出来ている。 ・縦割り班活動で、高学年の子どもが低学年の子どもに対する優しい思いやりのある姿が見られる。 ・縦割り班など、異年齢との交流もあり、全校児童のつながりが深い。低学年が高学年の先輩にあこがれている姿を見ると嬉しい。この繋がりで将来の「楕形地区」を支えてほしい。 ・少人数のメリットを生かし、クラスメート以外との関わりでふれあいを大事にしている。 ・縦割り班が子どもたちの仲間づくりに良い結果を与えている。 ・朝の登校やくしがたコンサート、大なわ大会に向けた練習など他学年との関わり場面が多くある。その中で上級生を見て憧れをもったり、下級生の面倒をみたりと、異年齢との関わりの中から学びを得られている。また互いに応援しあい、励まし合うといった関係性も作られている。 ・子どもたちのなかまづくりはほぼ出来ていると思いますが、もう少し地域の方々との連携を深めてみてはどうですか。
3 子どもたちがのびのびと生活することができる、安全安心な学校づくりを進めます。 【評価点:4.0】	・先生方の協力により、子どもたちの安全・安心な学校づくりは出来ている。 ・登下校時の見守りなど地域の方々との連携する体制が素晴らしい。 ・教職員全体が全児童のことを把握しており、問題が発生した時には教員一丸となって取り組んでいる。 ・地域の方々の協力があってこそ、子どもたちがみんなに守られ、安全安心な学校生活が送れている。 ・自然災害・不審者・交通事故など子どもたちの周りには危険が多い時代。地域ともっと協力して進めていけると良い。 ・学年に関係なく、すべての先生が子どもたちを見ていて素晴らしい。 ・子ども一人一人の特性に応じて授業をしていただいたり、関わりを持っていただいたりしている。そのため、子どもも先生方のことを信頼し、安心して学校生活を送ることができていると感じる。
4 心豊かで、気持ちよくあいさつのできる、元気な子どもを育てます。 【評価点:3.2】	・先生方から子どもへ気持ちの良い挨拶をしていただいていると思います。自分からあまり挨拶ができていなかったですが、先生方の声掛けのおかげで、自分から地域の方に挨拶をすることも増えてきました。しかし、全体として、登校途中にあった地域の方や保護者への挨拶が少ないように感じます。防犯という意味でも校外の挨拶は大切だと思います。 ・もう少し自分から進んで挨拶をするようにしてほしい。 ・挨拶ができない子どもが多い。自分から進んで声が出せるように願います。 ・登校時、車に止まってもらったら、丁寧に挨拶をしている子どももいます。素敵です。 ・学校で先生の前では挨拶が出来ても、一歩外にでると地域の方が声を掛けても挨拶ができない子どもが見受けられたのが少し気になりました。 ・自ら進んで元気よく挨拶ができる子どももいれば、恥ずかしがって声が小さい子どももいると思います。それぞれの家庭状況や性格もあるかとは思いますが、挨拶の指導を今後ともよろしくお願いしたい。 ・子どもたちの挨拶は出来ていると思う。今後ともご指導をお願いしたい。
5 教職員の資質向上を図り、わかる授業、意欲が高まる学習活動を推進すると共に、自らの働き方改革に努めます。 【評価点:3.5】	・子どもの能力に合わせて授業を進めたり、宿題を出したりしてもらっているので、とてもありがたく、子どもの勉強への意欲に繋がっている。しかし、それは、これまでの業務に加えてしてもらっていることだとも思う。先生が休みだと子どもは寂しそうにしているので、先生方の体調第一で仕事をしていただけたらと思う。 ・先生方は多くの業務が増えてくると思うが、働き方を見直し、時間外労働縮減に務めていただきたい。 ・先生方が子ども一人一人に真摯に向き合っていると思う。 ・よりよい学習活動のため、日々研修・工夫をされている姿に頭が下がります。先生方のお身体が心配です。行事の精選など働き方改革をより進めてほしい。 ・新たな知識や技術の活用により、社会の進歩や変化のスピードが速まるなか、先生方の資質向上は世間から求められている重要な課題だと思う。一方で教職員の労働時間の問題がある。国や教育委員会、学校、その他の関係者が一丸となって教職員が少しでも働きやすい労働環境を整えていただきたい。 ・限られた時間内での業務になるが、まず健康を第一に考えていただいて、頑張ってください。
6 保護者や地域、関係機関と連携・協力し、信頼される学校づくりに努めます。 【評価点:3.8】	・地域・関係機関との連携・協力は難しいところがあると思うが、連合会長を中心に進めていただきたい。 ・学校のホームページや学校だよりで学校の様子を詳しく地域の方々にお知らせしていただき感謝しています。今後は、コロナ禍前の状況に戻つつあるので、学校行事を通じて地域の方々との交流をますます深めてほしい。 ・学校だより等を拝見させていただいて、日頃の子ども達の様子が伝わってくる。 ・保護者や地域、関係機関と連携・協力し、丁寧に取り組みをされていると思う。これからも、何事にも素早い対応をお願いします。地域でできることもあろうと思うので、よろしくお願いしたい。 ・音楽活動を生かし、今後もこれまでの活動を続けてほしい。 ・学校だよりや学級だより、ホームページなどで、学校の様子を写真付きで丁寧に書いていただいている。